


平成23年度 第6回 地域力創造セミナー講師一覧

	氏 名		実 績 等
基調講演	加藤 種男 〔かとう たねお〕	 財団法人アサヒビール芸術文化財団 事務局長 撮影:中村佳代子	<p>1990年以來、アサヒビールの社会貢献部門の推進役として、アサヒアートフェスティバル、アサヒビール大山崎山荘美術館の立ち上げなど、企業の芸術文化活動に尽力し、2002年に現職。公益社団法人企業メセナ協議会理事を兼務し、文化政策を提言するとともに、企業の立場からNPOの環境整備に取り組み、全国の関係機関とともにアートNPOフォーラム等を立ち上げ、現在、アートNPOリンク理事、芸術資源開発機構理事などを務める。また、芸術文化創造都市横浜の旗振り役も務め、横浜市芸術文化振興財団専務理事などを歴任し、現在は東京都歴史文化財団エグゼクティブ・アドバイザーなどを兼務。2008年度芸術選奨文部科学大臣賞受賞。</p>
リレーセッション1	野田 邦弘 〔のだ くにひろ〕	 鳥取大学地域学部 地域文化学科 教授	<p>主な研究分野は、文化政策、創造都市論。 横浜市職員時代は、コンテンポラリーダンスフェスティバル「ヨコハマアートウェーブ'89」などの文化事業の企画と運営、横浜みなとみらいホールの施設整備、「クリエイティブシティ・ヨコハマ」の策定に関わる。また、文化芸術都市創造事業本部・創造都市推進課担当課長として、横浜トリエンナーレ2005を担当。2005年に現職。 現在、鳥取での中心市街地問題やあいちトリエンナーレにも関わるなど、学術研究と実践の両面から地域創造を推進している。</p>
リレーセッション2	熊倉 純子 〔くまくら すみこ〕	 東京芸術大学音楽部 音楽環境創造科 教授	<p>主な研究分野は、芸術運営、文化政策、地域文化振興。 慶應義塾大学および大学院で美術史を専攻し、大学院在学中にフランスに留学。パリ大学で6年間、現代美術論を学ぶ。帰国後、1992年から2002年まで(社)企業メセナ協議会事務局に勤務。文化支援に関する国際セミナーや出版事業、顕彰事業、調査事業などを担当し、「トヨタ・アートマネジメント講座」をはじめとする企業のメセナ活動の促進に従事する。また、日本の芸術支援の発展には市民の芸術への理解が不可欠と考え、アウトリーチ(芸術普及活動)や芸術NPO、アーティスト・イン・レジデンスなど、芸術と社会の関係についての調査研究にも携わる。</p>